

関係者各位

石川県バスケットボール協会会長 青木 隆
ユース育成委員長 黒島 啓之

石川県及び各地区育成センター（Development Center＝略称 DC）

参加のお願い

時下、職務ますますご精励のことと拝察いたします。

貴職におかれましては、日頃から本協会の事業につきまして格段のご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、2022 年度石川県育成センター（DC）については、新型コロナウイルス感染拡大防止により途中で中止しました。2022 年度については、感染予防対策を行ったうえで、JBA(日本バスケットボール協会)事業である、2022 年度石川県育成センター（DC）を、年間を通して実施いたします。関係者の皆様には、本活動の趣旨・目的へのご理解とご協力をお願いします。

育成センターについて

1. 目的

- ・公益財団法人日本バスケットボール協会は世界に通用するバスケットボール環境構築のために「世界基準を日常に取り入れる」「世界を目指す環境を整備」「世界を視野に入れた指導を日常から行う」という強化・育成方針を示している。これに基づいて県代表、そして日本代表となる優秀な素質を持つ選手の育成のために良い指導環境、良い練習環境を与えることで、個をしっかりと育てる事を目的としている。
- ・上記の目的を達成するために、併せて育成センター活動を通して指導者の養成も目的としている。

2. 育成センターの位置づけ・バスケットボール王国いしかわ家創生10年プロジェクトとの関連

- ・県及び各地区 DC は「社会体育事業」に位置づけられており、学校及び学校部活動とは切り離された事業とされ、アスリートを目指す優れた素質を有する選手が県及び各地区において競技力向上にかかわる専門的な指導が受けられる体制の整備を目的としている。
- ・また、「バスケットボール王国石川創生10年プロジェクト」と銘打ち、石川県バスケットボール協会独自の育成・強化策としての事業は、2月の「いしかわバスケットボールフェスティバル」を DC 活動における成果の発表の場、学びの場と位置付けている。

3. 対象選手

- ・JBA に選手登録している選手、又は選手登録する予定の選手

4. お願い

- ・JBA では原則、学校行事、全国大会やそれに準ずる公式戦の場合を除き、県及び各地区 DC の活動に優先的に参加することとされています。県協会としても、JBA の方針どおり、DC の活動を優先していただき、是非とも、石川県の競技力向上を目指すべく、ご協力をお願いします。